



県内経済の動き

概況

〔10月～12月の動き〕

緩やかな持ち直しの動き

鉱工業生産指数（10月）は3カ月連続で前年同月比上昇。輸出額（11月 細島港）は12カ月連続で前年比減少した。百貨店・スーパー販売額（11月 全店ベース）は11カ月連続で前年を下回ったが、「軽」を含む乗用車の販売台数（12月）は2カ月連続で増加した。新設住宅着工戸数（11月）は前年比2カ月連続で増加。公共工事（11月 保証対象請負総額）は2カ月連続で減少し、有効求人倍率（11月：1.28倍）は、前月比横ばい。12月の企業倒産件数は50カ月連続1ケタ台で推移。

県内経済は、個人消費の一部に明るい動きがみられているほか、生産も増加するなど、緩やかな持ち直しの動きがみられる。 (厚地)